

授業科目名	医療安全	担当者	宇多川 文子
単位	1単位		
時間数	30時間	学年	3年次
授業形態	講義・演習	開講時期	前期
授業の到達目標	医療事故は、日常の看護で発生しやすいことを認識し、安全な看護を提供する為に必要な安全対策の基本的知識・技術を学ぶ。		
授業の概要	1. 看護における安全 1) 医療事故とヒューマンエラー 2) 医療・看護における医療リスクマネジメント 3) 医療・看護における事故防止体制の重要性 4) 医療事故と事故後の対応 5) 事件事例の危険要因 2. 感染予防のための技術 3. 事例による技術の実際		
授業計画	1・2 医療安全の基本的考え方 医療安全に関する法律 3・4・5 事例から学ぶ医療安全 ①薬剤・輸血 ②治療処置医療機器 ③療養上の世話、患者確認 6・7・8 事例から学ぶ医療安全 ④ドレーンチューブ、検査 リスクセンストレーニング KYT 9・10・11 実習における医療安全 リスクマネジメント インシデントの分析 12 医療安全とコミュニケーション 13・14 医療事故と事故後の対応看護に必要な「計算」 多職種連携およびチームによる医療安全への取り組み		
テキスト	看護実践マネジメント 医療安全(メヂカルフレンド社)、医療安全ワークブック(医学書院)		
評価の方法・基準	課題レポート 演習 筆記試験 合計100点		